（1） 夕刊 昭和21年6月1日（除日曜）第三種郵便物認可　昭和24年2月28日 運輸省特認第238号　いわき民報　夕刊 昭和30年4月18日（月曜日） 第2731号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48
いわき民報社
編集部 電381
営業部 電1222

平市議は五十二名
出馬あと一、二名程度か

平市の市議選は告示日以来四日目を迎えたが立候補締切二十日までアト二日、現在五十二名で大体出つくした模様であるが、赤井から民生委員小林忠夫氏が出馬する動きがある、平窪の渡辺賢司（現）江尻忠平の両氏は調整されて鈴木勇氏だけに決まつた、一方豊間の遠藤幸一郎氏は立候補したが辞退と決定、いまだ辞退の手続はしていないが、いずれにしろ五十二名とすれば（定数三十六名）の一、四倍となり、地域的にみると合併地区が十四名（旧市内三十八名（平窪二、飯野四、神谷六、平二五）で旧市内に仲々の激戦が余想される

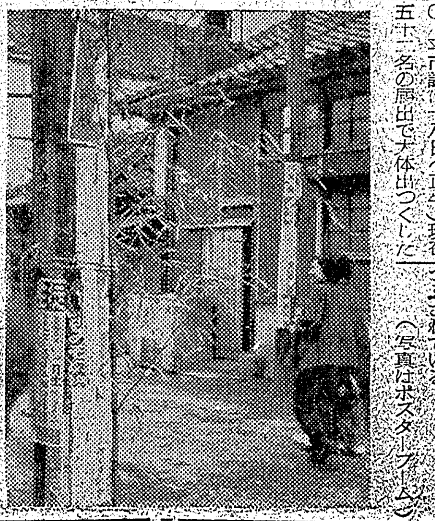
旧市内、現議員二十名、元議員六名、新人十二名の顔振れだが新人に対する魅力が高まつてきている折だけにその成行きが注目されている

選擧戰たけなわに…
◇色とりどりのポスターが登場
町はもつぱら選擧話

平市議選は市長選とともにポスター選、街頭演説など漸次活発となり、十七日さくら祭子鍬倉神社の祭典はあいにくの小雨模様だつたが、演説カーが街々にスピーカーをもつて呼びかけ、二十三日投票日の県議選や市長選とかち合い、このところ地方選挙にマサに舌戦の最高潮をみせている

〇…平市議は十八日（正午）現在五十二名の届出で大体出つくした模様だが、この分のポスターが一人五百枚だから二万六千枚となり赤、黄色など目に立つように印刷されたポスターがきれいに市内の電柱に貼りめぐらされ、さくら祭りの竹飾りに興を添えるように町はどこにいってもこのきれいなポスターで華やかさを呈している

〇…マチはどこにいっても選挙の話でもち切り「市長は〇〇が強い」「県議は〇〇が適任だ」「市議選には五人から頼まれ困つている」とか街はあげて選挙一色に塗りつぶされている（写真はポスターブーム）



木材の百貨店
一般建築材 建具材 ベニヤ板類
銘木 秋田杉 津島松 木曽檜 ラワン材 米杉 車輌材 枕木 電柱
㊀丸一材木店
平市五丁目 電二九〇
工場 平市[illegible]町 電五五六

県議候補を知る十二章
(6)

▽質問△
①慈善又は社会事業に関係あるか
②崇拝する人物
③好きな俳優
④普通小遣銭は幾らもつか
⑤どんな本が好きか
⑥宗教は何か
⑦酒はどの程度飲むか
⑧中ソ国交をどう考えるか
⑨県の赤字財政対策について
⑩県政に何を望むか
⑪国会解散は近くあると思うか
⑫何票で当選出来ると思うか

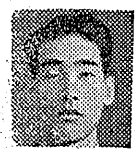
県議立候補 高萩邦男

①なし
②河上丈太郎、浅沼稲次郎
③三船敏郎
④千円位
⑤業務多忙に付き普通は週報週間物等を読んで居る
⑥神道
⑦普通は五勺位で友人達と宴会をしても一合と云う所
⑧早急に国交の回復をはかるべきだ
⑨県の力のみでは処理出来ない各県の赤字を国の力で処理する、即ち防衛費等の削減に依る各県の赤字の補填をなす
⑩ーガラス張りの県政、〃税金は生産性を高める為に費うべきだ
⑪無いと思う、理由はおもに選挙を恐れるから
⑫一万票位

県議立候補 蓮沼龍輔

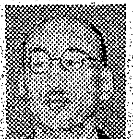
①関係ある
②河野盤洲
③④なし
⑤人物傳、政治史
⑥浄土真宗
⑦時と場所により適当に飲む
⑧考慮中
⑨完全解消
⑩なし
⑪遅くも来春
⑫八千五百票

県議立候補 本間政男



①ある
②板垣退助
③佐分利信
④千円位
⑤文学
⑥日蓮宗
⑦一合位
⑧中ソ国交を全面に促進させて国内の平和産業の振興を計る国に於いては全額を支出し県財政が確立するまで一時棚上げする又不急不用の建造物事業の保留、宴会、陳情等の費用を極度に引締る
⑨公紀しゅく正、次回の民主化のために県政を刷新したい、特に県議会の中に新しい感覚と清新な息吹き注入
⑪十二月ごろ
⑫約九千票

立候補届
【平市議】



荻原義雄（六三）無元 歯科医、鍛冶町一六 平町議二期、市議二期、県議一期、東京歯科専門学卒

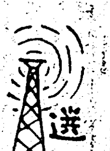
結局一騎打か
◇…内郷市長選擧

内郷市長選挙は去る十五日名乗りをあげた磯貝信夫、沼田一夫両候補がスタートして以来一騎討の様相を深くしているがこのほか一時出馬の肚を決めた紙文具商[illegible]原猪和男氏は十八日出馬を断念しており更に革新系からもまだはつきりした出馬を策する動きもない模様なので内郷市長選は結局平市と同様沼田、磯貝の一騎討となる公算が強まつて来た

湯本信組の總會

湯本信用組合は二十八日午後一時から公民館で第四回通常総会を開き利益金処分など付議する

選擧テレビ



四倉町長再選挙を川柳に詠んだ人あり、即ち

死ぬのはヨシタカ【美孝】飛込むヨシダ【吉田】めかけドウシ【和尚】とモンマ【門馬】でキタ【木田】があれも死んだかカネ【鈴木】の音

▼ー平市議に出馬した者の中にはせめて六十名は名乗り出るとみていた者もあつたが、五十二名台で大体おさまつたので、今さら辞退するにも辞退出来ず、五当四落といわれている時だけに〃金を使つておちるなら早いとこ辞退すれば良かつた〃とひけるにひけず、泣いている某議員さん[illegible]る

▼ー革新会の荻原さんが出馬したので強口議員良い喧嘩相手が出来たとよろこんでいたところが、さてどちらも当せんするか、どうかギモン？

▼ー平窪は二人出るところを調整して一人になつた、その代表？の鈴木勇さん〃それだけに、くい込まれるのが心配だ〃とまた心配顔

▼ー姓が同じなのがカネコ、スズキ、サトウ、シガ、オノ、アイカワなど数種出た、よほど用心しないと得票損をするとあつて、この組の候補者は一苦労、投票の結果これをどう決めるかは選挙長が立会人の意見をきいて決めることになる

事務所移轉
諸橋候補 四丁目へ

諸橋市長候補の選挙事務所は四丁目二五「鶴屋」の隣り「すがのや」に十九日移転する、電話は九〇一番

諸橋市長候補の演説會

▼十八日午後七時 鎌田草野昇次郎、七丁目熱心湯
▼十九日午後七時 仲間町岩佐一郎、北目町鈴木良平、四軒町若松武

県議選不在投票第一號

平市才槌小路一合津医徳、旧城跡二の丸樋口昭平、上平窪五反田湖栄三美男、同君ヶ沢石井清彦の四氏は県議選の不在投票を十五日行つた、宮城県へ出稼に行くためでこれが不在投票の第一号であり、誰に入れたかは秘中の秘である

四倉土木委
入札者決定

四倉町土木委員会では十六日午後一時から町役場に同町請負業者を集め長友地内の災害復旧工事、公営住宅附帯工事の入札を行つた結果次の業者がそれぞれ落札した

公営住宅第一工区＝三十五万円＝四倉町原田勝居組、第二工区＝四十四万五千円＝町頭江口組
▼長友地内復旧工事＝二百七十四万円＝柳生西山組

新役員決る
福島憲友會總會

福島憲友会第二回定期総会は十七日午後一時から石島公民館で開き百三十名が参集し、組織の強化と三十年度事業計画、予算審議と役員改選を行い、全役員は留任となつた

▼会長杉田甲次郎（伊達郡）▼副会長吉田文武（小川町）小野清十郎（福島）▼浜通方部理事渡辺真一郎（平市北白銀町）幾世橋貞重（鹿島町）

天気予報 十八日

【今晩】北よりの風晴がち一時雨【明日】北または北東の風曇一時晴、一時俄雨模様、海上今晩明日とも風波があり見通しが悪い

あの手この手に 明るい選擧 正しい政治 御用心！

植田町選擧管理委員會
委員長 金成金三
委員 古川慶福
〃 橋興次郎

錦町選擧管理委員會
委員長 助川庄次
委員 根本理一郎
〃 斎藤長助

田人村選挙管理委員會
委員長 斎藤義宗
委員 緑川喜一郎
〃 小宅安蔵

山田村選擧管理委員會
委員長 大河内国政
委員 安島金太郎
〃 下山田啓省

勿來町選擧管理委員會
委員長 平山篤
委員 国井八郎左衛門
〃 荒川仁平

終盤の縣議選を語る

本社記者座談會

只見川電源開発に加え赤字財政にあえぐなかで東北一と称する県庁舎を新築するなど、数々の批判を県民から受けている大竹県政を県民が理想とする県政への実現は最良の議員を県会に送り出す選びかた如何にかゝつていることは言を待たない、その厳正なる県民の審判も四日後に迫り県議選は激烈を極めて来たが、本社では終盤戦に突入した県議戦の様相を第一線記者から聞くため座談会を開いた

菊多

鷺と澤田の對戰

▼…坂本と下山田も善戰

司會　県議選も終盤に入り各候補とも懸命の運動を展開しているが各支局から方部別に見た県議戦を話して貰う、先ず菊多方部はどうかね

A　菊多方部は沢田源次、坂本浅次郎、下山田列、鷺文治の四候補が追い込み戦に泥まみれの熱戦を展開している、党別では沢田、鷺坂本の自由党公認の中に下山田が一人左社だ、先ず沢田は田人村、遠野町を地盤とし、有権者は田人四千、遠野五千で前回の得票数は九九九九票だつた

B　オヤオヤこれはどこまでも苦労続きという意味か（笑）

A　植田一一〇〇票、錦五〇〇票を持つていた星友太郎氏の辞退で殆んどこの票が沢田に傾くと思うか、今回は植田から下山田が出たから植田の一一〇〇全部を抑えることは不可能だろう

司會　鷺は？

A　沢田より多少弱いだろう、沢田は全般的に人気がいい、演説やスローガンがうまく案外婦人層や青年層の支持がある、沢田自身は新人の勢力は侮りがたいから楽観を許さないといつているがね…鷺は昨秋来いち早く後援会を組織し各部落ごとに堅実な会員組織を作り着々と地盤を固めているから植田町の有権者五千五十票から三千票に取るだろう

D　鷺は磐城市にも喰い込んでいるという話がある

A　ウン、鷺は町村議長会長として各町村の面倒を見て来たから錦勿来でも人気がある

E　常磐でも某有力者が彼のために動いているそうだ

A　それから磐農校のPTA会長もやりその方の後援会もあるといわれ鷺と沢田は好取組だといえる

司會　坂本は赤津前県議の地盤をソツクリ貰つたから優勢じやないのかね

D　坂本は前回赤津の事務長をやつたね

A　今度は赤津庄兵衛さんが事務長格で采配をふるい、勿来町議の緑川清が凄く動いている、また坂本と親類の秋山一派郎党の力も大したものだ

出席者
▼本社、田原、伊藤、小野
石川、渡辺、沢井▼小名浜
支社、根本▼植田支局、今
▼常磐支局、河渕▼四倉支
局、深津

司會　唯一人の革新派下山田はどうかね

A　下山田は松井、田畑両代議士の応援演説が各地で行われているのでこれまた侮り難く、地盤とする、大日本炭鉱勿来鉱呉羽錦工場両労組をバツクとし、常磐の高萩とは地域協定を結んで万全の態勢を整えているが、その下山田が植田から立ち、坂本が勿来から立つているので大日本炭鉱の票が全部下山田にいくとも思われないデリケートな裏面がある

F　地盤協定のことだが常磐の高萩は湯本地区で一万五千四百二十一票を、常磐炭鉱労組で八千票を持つているというが、その中七千票が他に流れるというから不足の二千票を勿来方面その他から取らなければならないといわれ、すると地盤協定もおのずから破れてくる

A　だからサ、それじや困るというので協定を結んだんだよ

司會　結極菊多方部ではどういうことになるかね

A　沢田、鷺に次いで坂本、下山田じやないかな、とに角四人のうち三人は確実だよ、坂本と下山田の戦いと見るべきだろう

司會　それじや常磐地区はどうかね

F　先にいつた一万五千票から七千票は流れるといつた見方をすれば高萩の線は弱くなるか、高萩の場合は流れる七千票をどこまで喰い止めるかにある

司會　高萩は常磐の組織票を果して結束出来ると思うかね

F　常磐は左衬が強く高萩に対し一部では常磐炭鉱の賃金斗争を完徹してから県議に出るべきだという者もある

常磐

市内に四人が亂戦

大井川、大平、高萩の戦い

司會　常磐は誰と誰

F　常磐市からは大井川、庄司大平それに高萩と四人が出ているそれだけに激戦になつている、大井川は前回は最下位だつたが今度は強いといわれている、庄司は最近第二次の民主党公認になつたので庄司には有利だ、またこれが大井川には多少悪く影響しているだろう、大井川は山間方部に地盤があり庄司は水産校出身で小名浜、江名、四倉方面の海産物商、漁業関係に喰い込んでいる

C　大井川も庄司も小名浜出身だ、結局大井川は地盤をもつている、その点庄司は弱い、大井川は改進党出の民主党員で一方庄司はそれ程に党人としての経歴はなく自由、民主両党にまたがつた格好で、これもうまく利用すれば両方から取れるのではないか

F　大平だが、この人は平生の動き方が鈍い、というのはハツタリがなく政治家として正直過ぎる嫌だ、東大法科出だけに駄目なものは駄目とハツキリ割切つてしまう

C　お世辞がないね

F　そのために前回よりやりにくいんじやないかな、本人としては人格といゝ党歴、資産、略歴などすべて政治家としての條件をそなえ[illegible]反面にこういつたハツタリのないことが不利となつている

G　しかし反面良く知つてくれた人には信頼を得てこの地盤は動かない、範囲が狭いのが楽でないといわれる点で大平の運動員は認識運動という名の選挙運動を進めている

F　高萩は常磐労組のカラの中で一番有力な駒を進めている、大井川、大平、庄司が常磐（炭鉱）切崩し作戦を敢行しているから油断ができない、先ず大井川、高萩次いで大平、庄司の順だろう、大井川の当確は間違いない所だ

司會　他地区から見た常磐の県議戦はどうかね

H　磐城から見ると大井川は旧小名浜生れで現在兄弟や縁戚関係者が広いので枝葉を綜合すると相当な票が磐城でもあるが、大井川が県議として歩いて来た実績に対し有権者が疑いを持ち批判の眼をもたれている、磐城市議選で大井川と兄弟の佐藤貞吾氏が最高点で当選したが、陰に大井川のはたらきが効を奏したことは事実だ、磐城としては常磐支局の見方ほどには大井川が強いとは思わない

（続く）

ズリ山を仰ぐ子供達

泉川秀雄

【126】

「ところで皆んなはどうだ。疲れもなおつたか。家で心配するだろうから一応引揚げる事にしようじやないか。」

村上の発案にこつくりうなずいた子供達は元気よく我が家に向かつた。

村上と立花は今来た道を引き返した。

学校では物憂げ顔で千歳が待つていた。職員室には電燈がこうこう照つていた。

「いや実に立派だつたよ。偉いものだつたよ。なんて云うかあの子供達は真つ向から喧嘩を挑つてるんだな。そんな気が強くしたな」村上がこんな説明をしている。

「そう、やつぱり分かつていて呉れたのね」

「うん、五年C組の児童達は最近大変評判がよい。自主的態度が出来て来たんだな。偉いよ。やつぱり影山千歳先生ともなればね」

立花先生は満足そうな微笑をした

「あら、いや、私なんて決して偉くなぞないわ。みんな先生方の御指導のためだと思つて感謝してるのよ」

兎も角、五年C組の児童達はよくなつている。日一日と成長している姿がはつきり分かつた。事実これは受持の千歳の献身的努力に負う処が大である事に異論はなかつた。千歳自身も褒められれば決して悪るくはなかつた。

「ところで状況はどうだつた？

村上と立花は、交るがわる出来事を話して聞かせた。それはなにより千歳の気持を明かるくさせた

「それから先生の組の子供達がいつも駅の待合室を掃除してるということを陰乍ら聞いたよ」

「そうなの。あのことは私からいい出すのも変なので、暫らく様子を見ようと思つてるのよ。でもよく飽きずにやつてるの。感心しちまうわ」

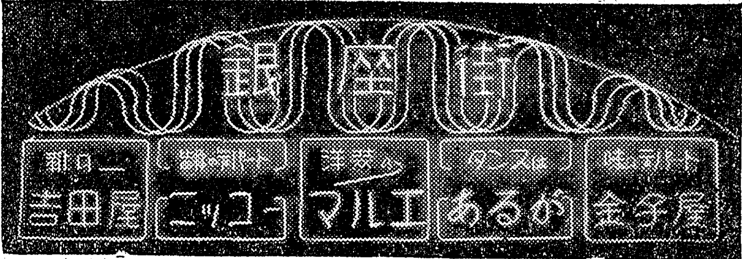
「いいことはやはりどしどし賞めてやることだね。仲々出来ない行ないだよ」村上は結論めいたことをいつた。

「森谷健三つていい子供だよ。将来性のある子供だね。あの子供のいゝ処は積極性のあるところだ」立花は一人で感心している。

かつては組のボス的存在として名を馳せた大狼少年の異名は何処へか返上し今は組でも素晴らしく優秀な児童になつている。心境の変化なのか指導の賜だろうか…？

第二学期も大詰に迫つた十二月の或る日である。空はどんより曇つていた。学校の廻わりの道路を商店の宣傳カーがXマスのレコードをならし乍ら通つて行つた。

リックとボストン
子供用　学生用　高校生用　大人用
子供用旅行用　皮ボストン　オープンケース　スマートケース　ショッピング　旅行ケース
其他各種
福山カバン店
平市2丁目電317



無駄のない設計企畫
銀座街ネオンアーチ完成
平AD社
平市駅前電1300

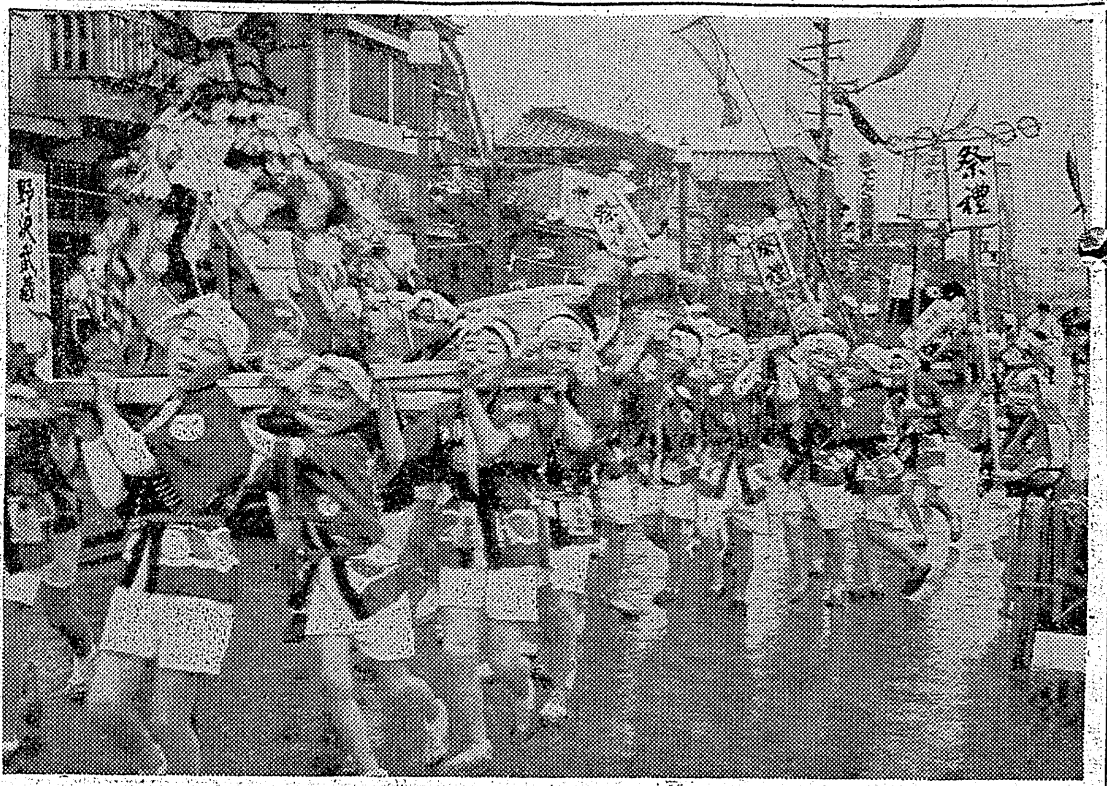
賣地
三百坪　商店、工場、住宅向
平駅から南十分、格安分譲
委細面談
姓名在社⑯

眼科
安田醫院
平市紺屋町電一三三五

最高の品を
最低價格で
榮養ある
神戸シモフリ牛
牛肉の
緑屋
平市一丁目　電五三九
平市中央通　電七九四

○喜多流　謡曲　仕舞
○幸　流　[illegible]鼓
お稽古　毎週月水金土
【入会随時】
平市田町電一二七
白土稽古舞台

ソフトアイスクリーム　40圓
キリン生ビール
本日から五日間オードブルサービス500cc130圓
居酒屋まるさにて發賣
平和通り支店近日開店
マルサ
居酒屋まるさ電1820
平和通り支店電1321



神輿も繰出し

◇…人出は延一萬人…◇

賑う子鍬倉の祭典

平さくら祭のフィナーレともいえる子鍬倉神社祭典は十七日の宵祭りに引き続き十八日の本祭りの両日とも春に名残りを惜しむ延べ一万人の花見遊山の人々や氏子の参詣で賑つた、十七日は生憎の雨降りだつたがそれでも平駅の乗降客二万四千四百六十二名に上り、雨天を突いて町を練り歩いた子供樽神輿は祭礼気分をあふつた、市内映画館、食堂は雨を避ける人々で超満員という思わぬ祭景気でホクホク、十八日は風は強いが天気に恵まれて、宵祭りから境内の臨席舞台で催した芝居、万才、踊に県社境内は参詣人であふれ、午後三時の神輿渡御まで春祭りを楽しんだ【写真は市内を練り歩く子供樽神輿】

きょう盛岡と決勝

ベーブ・ルース杯東北予選　常磐チーム好調

東北社会人野球連盟主催のベーブ・ルース杯争奪野球大会第一日は小雨降る十七日午前九時から内郷市金坂、常磐市浅貝両球場で決行、準決勝で勝ち残つた常磐炭鉱と盛岡鉄道が十八日午後三時から浅貝球場で決勝を行う

当日は雨天にもかかわらず地元常磐チームの応援に集まつたファンは浅貝球場のスタンドを埋め、優勝を期待される常磐チームは予想を裏切らず圧倒的な強味を見せて第一試合の対東北電話を九対零、対山形クラブ戦を十二A対零（七回コールド）といずれもストレートで破りファンを喜ばせたが、常磐の好敵手と思われた清峰を七対零に降した盛岡鉄道との決勝戦は面白い戦いとなろう

▼金坂球場

青森林友	000000200	2
清峰	10001200A	4
盛岡鉄道	051010000	7
清峰	000000000	0

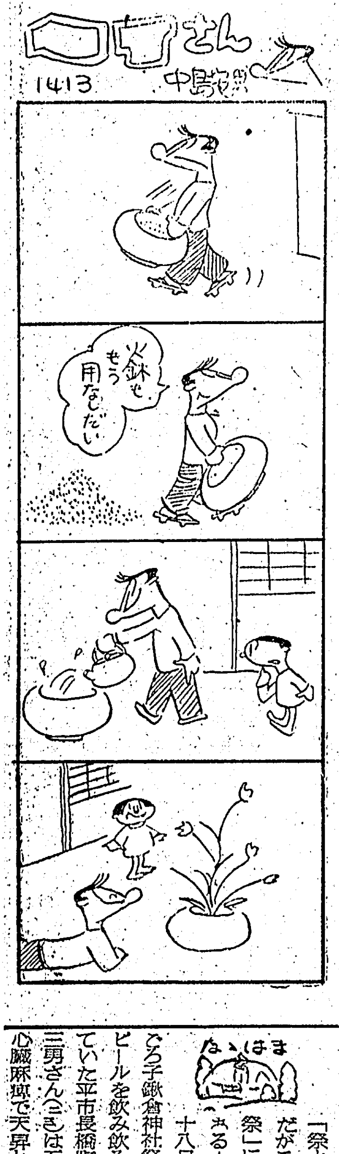
▼浅貝球場

福島	000000000	0
山形	10100000A	2
常磐	110002140	9
東北電話	000000000	0
山形	0000000	0
常磐	302070A	12

青年學級

常磐で來月から

常磐市湯本公民館本年度青年学級は五月から開始するが、申込〆切は二十五日まで、ある、本年度は職業教育に重点をおき、未青年層に主力を注ぐ方針である、開講時刻は午後六時三十分から二時間、受講料は無料であり公民館に申込めばよい、教授科目は▼一般教養科目として郷土史、映画、小説、詩歌、法律、経済、国語▼職業科目は簿記、機械電気、ラジオ、料理など▼レクリエーションとしてスクエアダンス、ハイキング、見学旅行、野球大会、卓球大会、排球大会など行う



ユマニテ展

廿日から平で

第一回ユマニテ展は本社後援で来る二十日から五日間平市四丁目マルトモホールで開かれる、出品点数五十余で指導者は若松光一郎、中西一路の両氏

出品者は前記二氏のほか菱沼儀遠藤正三の両氏および郷土の新進画家連の大平暁子、遠田規雄、橋本松雄、荒牧静男、山崎保寿、清水和子、高萩二郎、伊沢賢一、佐藤潔、須藤正男、野村泰治、田中米子、永瀬文夫、守屋直衛の諸氏でなおユマニテは〃ヒユーマニテイ〃の意味

小名濱連青總會

磐城市小名浜連合青年会（会員百八十名）定例総会は十八日午後七時から小名浜公民館で開き役員改選、三十年度新事業につき協議する

鈴木六郎に懲役五年

きょう傷害致死事件に求刑

磐城市西町五二無職鈴木六郎（三三）に係る傷害致死事件の公判は十八日午前十時半より地裁平支部で大竹裁判長係、横地検事、真木弁護人立合で開かれ横地検事から懲役五年の求刑があつた

鈴木は去る二月十二日夜酔つて磐城市船引場二三地内で通りがかりの同市大字下神白綱取四漁夫、高原薫さん（三六）同市竹町七五同瀧谷松雄さん（三〇）に持つていた匕口で切りつけ出血多量で死に致らしめたもので、十八日の公判には鈴木の内妻駒木根ヒデ子が証人として出廷した、なお真木弁護人から鈴木に係る去る二十五年の傷害致死事件の時は精神こう弱が認められていると鈴木の精神鑑定を申請したが合議の結果却下された、求刑に当り横地検事の求刑要旨によれば、同人は二十五年に実兄を殺害しているが、本事件では双方とも酔つていた上、鈴木は喧嘩を売られる様な成行きで突発的に所持していた匕口で切りつけたもので、犯行の動機としては計画性も殺意も認められなかつた、以上を綜合して情状酌量の余地ありと認め懲役五年を求刑したもの

用水池で死亡

十七日午前十一時三十分ごろ四倉町字和具地内の用水池に水死体あるのを通行人の同町新町七四漁夫大河原喜市さん（三〇）が発見、四倉警部補派出所に届出た、同所で調べたところ同町新町一六〇漁夫中田常夫さん（三六）で同用水池で魚釣中持病のテンカンが起り用水池に転落心臓マヒで死亡したものと判つた

強風注意報

小名濱測候所發令

磐城市小名浜測候所では十七日午後十一時に強風注意報を発令した低気圧が当地方の北部を通過したため北西の風が強まり陸上最大風速は十メートルから十五メートル海上十五メートルから二十メートルに達する見込み

疑似赤痢

平市新川町三二高野シマさん（三五）は十七日午後一時ごろ疑似赤痢で隔離された

窃盗少年

身柄を送検

磐城市古湊無職少年某（一九）は十五日午前七時半ごろ平市松ケ岡公園内の飲食店「立田野」こと立花さんの陳列さくに置いてあつた同店女中富岡富子さん所有の手提、靴その外五点時価二千六百円相当を盗んだ疑いで平署から十八日身柄送検された

列車に投石

十七日午後八時四十二分ごろ修学旅行帰りの小名浜一中、泉中の生徒を乗せた常磐線下り臨時列車が勿来―植田間を進行中、後部二輛目に向つて卵大の石を投げたものがあり幸い窓ガラス一枚を破損しただけで怪我人はなかつたが平鉄道公安室並に植田署で犯人調査中

遂に死亡

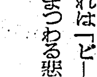
勿來の落盤事故

既報＝十五日午後七時半ごろ勿来町酒井字出蔵大日本勿来炭鉱坑内の落盤で重傷を負つた採炭夫佐々木直元さん（三八）＝勿来町大字四沢字作田一一は頭部内出血が原因で十六日午後九時五十分勿来病院で死亡した

「建築士試験」發賣

日本建築士連合会発行の一九五五年版「建築士試験問題と解答」書が近く発売される、この書は一、二級建築士の試験問題と解答のほかに試験手続並に試験の注意事項を解説してあるもので一冊三百円送料三十二円、希望者は平市土木課まで申込のこと

なゝはま



「祭と酒」はつきものだがこれは「ビールと祭」にまつわる悲話である―

十八日午前九時四十分ごろ子鍬倉神社祭礼の神輿渡御にビールを飲み飲み神楽獅子を舞つていた平市長橋町一五日雇鈴木二三男さん（三七）は五丁目路上で遂に心臓麻痺で天昇したと云うもの

縣下土産品コンクール
一等賞受賞
製造發賣元
金澤屋
平市一丁目角電327

高級おでん種
蒲鉾
祥寅
平一丁目
電一四一

ドイツ製　高單位
強力男性ホルモン
Schering
シエーリング
貴方は〃年をとつた〃と
お感じになりませんか
文献贈呈
健保採用
肩がこつたり　目がつかれたり
夜グツスリねむれないのは　老人に
一歩近づいた証拠です　この予防に
はホルモンメーカーとして世界的に
有名なドイツ・シエーリング社の新
しい持続性強力ホルモン剤テストビ
ロン・デポーをどうぞ　1本で4…6
週間有効
包装と価格
50ミリグラム1管1100円3管3000円
100　〃　〃　〃1750円〃4800円
250　〃　〃　〃4000円〃10500円
テストビロン・デポー
女性には　プロギノン・デポー
ドイツ・シエーリング
輸入発売元
日独薬品株式会社
東京.中央区本町2の5
代理店
ホシ薬局
平市三丁目　電429

眼科
明雲堂眼科醫院
新妻幸男
平市仲田町
ひかり座裏
電669番

平驛前でいつ
何時でもお食
事のできる店
ときわや
デンワ一三六〇

閑花亭のパン

文邦タイプライター
生徒募集
入學随意
呈規則書
タイプ印書
電話204番
平市田町六九（ひかり座裏）
榮タイプ商會

經理・税務・會計監査
お気軽に御相談下さい　懇切に指導研究致します
公認會計士　高橋義
平駅前三延ビル三階電一〇一七

文化人は時間を大切に…
信用ある正確な…
腕時計は
優秀な技術で
修理迅速調製
誠光堂
平市銀座通
電一四九六

足あとの道（5）

立花恵子作

五

「熊木さん今お帰り?」

「エエ図書室で本読んでたの。私読みながら色々と想像するのが大好きなんです」

弓子の損われた身体では、空想の世界にだけ完全な慰めが得られるのであろう。

「先生が私達の主任になつたのでとても嬉しかつたわ。昨日運動部の欣子さんの家では、先生が五年の主任にならないいで二年の妹さんとケンカしたんですつて」

弓子はクスリと笑つた。美子と肩を並べて歩く弓子の縮れた髪は緑のベレーの下で揺れている。青白い迄の淋しげな顔立も片エクボによつていくらか引立てられ、彼女にはこの様な可愛い顔がかえつて皮肉でもある。

二人はユツクリ町の中を歩いた一歩横道に入ると城下町の名残を止めて、道は狭くわずらわしい迄に角立つて曲つている。両側に並ぶ家々も屋根が深く延びて黒いツヤのある格子戸が重々しくはまつている。内海一つ越せばすぐ大阪なので、生のまゝ入つて来た都会文化が所々にハデにはめ込まれチグハグな感じを与える。

「今日は貴女のお兄さんにお会いしたわ」

「父についで学校の工事の方へ廻して貰つたの、兄さん「女学校は生徒がウルセエからやだ」ていうのを私が強引に頼んじやつたのよ」

「お父様も大変ね。色々工事があるんでしよ」

「大阪の本社へ打合せに行つたり資材の方もあるし家にいる時は余り無い位。一年の時母が亡くなつてからは「仕事が女房だ」つて忙しそうに飛び廻つて居るけど、本当はきつと淋しいんだわ。高工出の兄が復員してからはとても頼りにしてるの」

「お家はお父様、お兄様と貴女だけ?」

「バアヤがいてご飯や洗濯やつてくれるんですけど、神経痛なので時々寝込むことがあるんです。こゝ二、三日休まれたもんだから忙しくて、今日のお式の時なんかとても眠かつたわ。校長先生のお話は永いし、後の方には大村先生がいらつしやるんでついコツクリやつてから慌てゝ目を覚すのにとても苦労したわ」

美子は、大村の今日の注意が気がかりであつたが、今、弓子の話をきいてみると、大体先入主の観察であつた様に思われる。教師の誤解が生徒の避け難い居眠りをさえ、本質的な欠陥とまで決定してしまう恐しさを感じた。

「私達も学校の頃眠いことはあつたわ。だけど先生としては生徒が居眠りをしていたら、自分の熱意が足りない様でいやな感じがするものよ」

「私も先生に不快な思いをさせてはと思つて、数学の時間なんか眠たい時はジツと先生に注目して息をコラしたりするんです」

生徒がカレンな迄に努力しているのを、何も知らぬ大村は悪い方に損つて解釈してしまう。美子はこの人の正しい心を例え未熟ではあろうと、私流の考え方で温く育くんでやろうと思つた。

自転車を片側によけながら歩いていると、前の角から中学生が三四人、横に並んで流行歌を歌いながらやつて来た申し合わせた様に帽子はアミダ、暑い季節でもないのに上衣のボタンをはずしている県立M中の生徒達である。昔は東京から来た新任の青年教師等、この中学の余りのバンカラさに避えきて逃げ帰つたという逸話さえあつたのだが、今は総べて軟派ジミているのが美子にはなんとなく情なかつた。

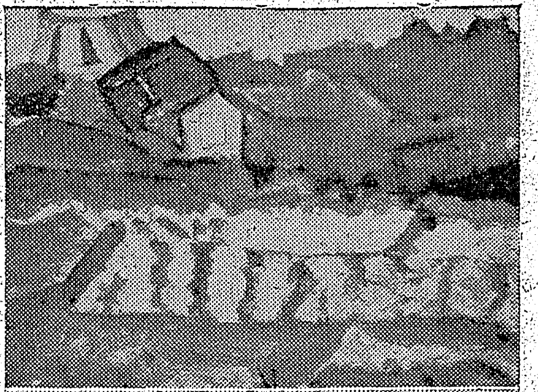
端にいた三年位の色白の子が、美子をみるとテレクサそうにおじぎをした。

「あいつなんだい」

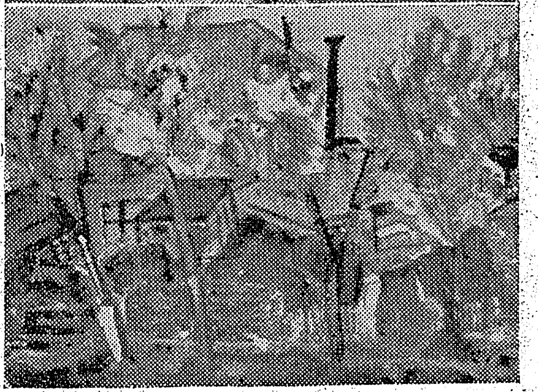
「オゴレオゴレ」

と彼等はさゝやきながら遠ざかつて行つた。

「あれはウチの三咲先生の弟さんよ」



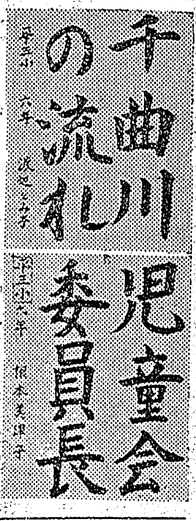
風景　五年　山田靖子



風景　五年　神崎康雄

学藝

平三小作品


千曲川の流れ
児童会委員長

六年生になつて

六年　竹澤宏子

六年生になつた
五年生になつたのが
ついきのうのように思われるのに
もう長い一年間がすぎたのか?
今年は　そつぎようだ!
よろこびにむねをいつぱいにしながら
お母さんにつれられて来る一年生がうらやましい
五年の時ろうかにごみの落ちていた時だ
みんなそれをしつていながら
だれもひろわない
私もひろうと思つたが
心があくになつたか
そのまゝとうりすぎた
次の時間に勉強していても
なんとなくおちつかない
あの時　ひろつておけば
どんなに気持がよかつたろう
がまんがしきれなくなり
次のじかんにいつて見た
ごみは　なかつた
だれかがひろつたのだろう
今年こそ自分からすゝんで
人のためになることをしたいと
思う

六年生になつた喜び

六年　郷内弘子

もう私たちは六年生になつたのだ
上級生だ
学校を良くするのは私たちだ
児童会をやるのは私たちだ
がんばろう
私たちの心はおどつている
喜んでいる

商工欄

平に料理学校店開き

平市梅香町鯨岡洋裁学校では十月八日から鯨岡クツキング・スクールを一般に開校する、講師は東京佐伯栄養学校出身の栄養士鈴木聴子さんが担当、毎日曜午前、午後の二回にわけ行う

村山で施設を整備

昨年四月十日県内初の料理学校として発足した村山クツキング・スクールは創立一周年を迎え平市白銀町石島公民館の一室にステンレス調理台、ガスレンジなどを新設するほか、暖、冷房装置を施し、まだ若干の生徒を募集している（写真は新設した調理台）

服部さんへ贈物

平商商友会では十七日服部、松崎両旧校長の歓送迎会を開き会員六十七名参加し盛会だつた、なお席上服部前校長の謝恩会贈呈の計画をきめ、係を選んで募集に着手する

訂正　十四日付経理士会で役員改正の記事中経理士会は税理士会、松井元は升井元の誤りにつき訂正

今晩のラジオ

18日

◇NHK一三六〇KC
六・五五（福）郷土物語
七・三〇 三つの歌
八・〇〇「お父さんはお人好し」
八・三〇 浪曲　広沢菊春
九・一五 街頭録音
九・四〇「春子の手帳」中村メイ子ほか
一〇・一五 新家庭読本
一〇・四〇 風流歌草紙
◇ラジオ福島一〇六〇KC
七・三〇 コロムビアアワー
八・〇〇 コンサートホール
八・三〇 祇園の女
八・五〇 ジャズアルバム
九・〇五 浪曲　広沢虎之助
九・三五 小唄
九・五〇 キツコーツルアワー
一〇・一五 名作アルバム

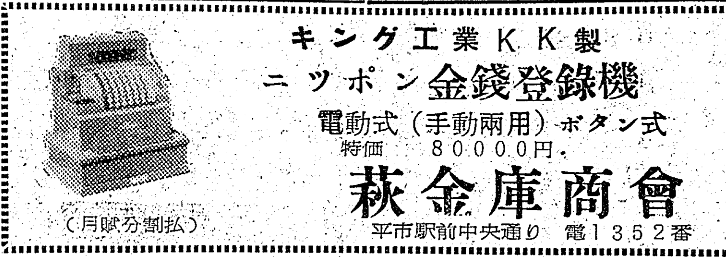
今週の映画

13日＝19日

☆平館　夜七時一五分
踊る虹姫　哀愁日記
☆民劇　夜七時一〇分
爆笑青春列車　愛のお荷物
☆聚楽館　夜六時三〇分
地獄のとりで　底抜け最大のショウ（十八日まで）
☆ひかり座　夜六時四〇分
快傑紅はこべ　野性の男
☆世界館　夜七時二分
新納鶴千代　暁の合唱

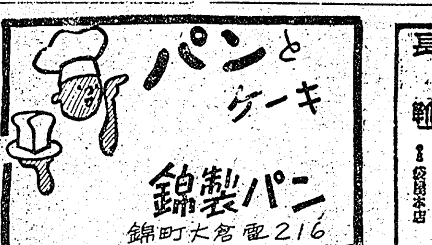
カメラは田中

紅の翼
空を舞台に人間群像の感傷を描く感動の名篇!
總天然色
ジヨン・ウエイン
クレア・トレヴア
ラレイン・デイ
ロバート・スタツク
ジヤン・スターリング
フイル・ハリス
ロバート・ニユートン
デイヴイツド・ブライアン
空前の大スペクタクルで描く
戀とスリルの戰爭映畫巨篇
19日→25日
南部に轟く太鼓
ジエームス・クレイグ
バーバラ・ペイトン
ガイ・マデイソン
總天然色
聚樂館


キング工業KK製
ニツポン金錢登錄機
電動式（手動兩用）ボタン式
特価　80000円
（月賦分割払）
萩金庫商會
平市駅前中央通り　電1352番

服を生かす裏地
甲商サベリ特約店
丸進裏地部
平市東銀座通り電1358

洋服は高島屋
平市南町　大和田医院前


パンとケーキ
錦製パン
錦町大倉電216

地下足袋
運動靴
長靴は
祖國

眼鏡専門　各眼科医指定
平指定商チケツトご利用下さい
玉屋
平市二丁目電910

リアはタナカ

錦町
うまい醤油ホシ友

ナショナルラジオ
6回払（現品先渡）
平三
三幸

格安譲
古芝浦モーター一〇馬力一台
中芝浦トランス七・五K二台
▽手直し要せず使用可能　委細面談
常磐市湯本上町電一二一　マルタン金物店

急募
▽女店員さん（満十八才以上）数名
▽お勝手女中さん（年令不問）一名
常磐市吹谷電二三四　カフエー柳屋

募集
製綿工見習　二名
本年新制中卒男子住込のこと
新川町電四二一　スズキ製綿店

古書高價買入
電二三四一番（呼）にお電話下されば参上致します平市田町ひかり座前　平読書クラブ